

行政事業レビューシート (厚生労働省)

予算事業名	長寿社会開発センター事業費	事業開始年度	平成元年度	作成責任者		
担当部局	老健局	担当課室	振興課	振興課長 川又竹男		
会計区分	一般会計	上位政策	高齢者社会活動支援事業費補助金			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	老人福祉法第28条の2	関係する計画、通知等	長寿社会開発センター事業費の国庫補助について (平成21年5月22日厚生労働省発老0522002号)			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	財団法人長寿社会開発センターが、明るい活力ある長寿社会の実現に向けて、高齢者の社会活動についての社会の各層、各分野における意識改革、高齢者の社会活動の開発推進、高齢者の生きがいと健康づくりに関する情報収集、調査等を行うことにより、高齢者の社会活動の振興を図ることを目的とする。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	財団法人長寿社会開発センターが行う各種活動に対する助成 【活動内容】 ①高齢者の社会活動についての啓発普及 ②全国健康福祉祭への協力・支援 ③中央の関係団体・機関との協議及び連絡・調整 ④地域の実情を的確にふまえ、推進機構の事業を円滑に実施していくための協力及び指導並びに全国的な総合調整 ⑤住み慣れた地域において高齢者が生きがいを持ちつつ、生活していくための各種研究及び普及啓発 ⑥高齢者の社会活動の開発推進及び調査研究 ⑦高齢者の生きがいと健康づくり活動に関する情報収集及び提供					
実施状況	【指標】	単位	19年度	20年度	21年度	
	明るい長寿社会づくり推進機構全国会議 参加者数	人	188	170	165	
	明るい長寿社会づくり推進機構連絡協議会ブロック会議 参加者数	人	157	165	131	
	地域活動推進者中央研修会 参加者数	人	59	51	56	
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	54	53	30	0	-
	執行額	54	53	30		
	執行率	100%	100%	100%		
	総事業費(執行ベース)	54	53	30		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	国庫補助金の精算に当たって、実績報告書(実施期間、事業内容等)及び国庫補助金の用途の明細を、(財)長寿社会開発センターから提出いただき用途を確認している。				
	見直しの余地	平成22年度予算では事業廃止としたところである。				
予算監視の効率化	本事業の目的は、概ね達成されたと判断し、平成21年度を持って廃止している					
補記						

【平成21年度実績】

厚生労働省
30百万円

補助

A. 長寿社会開発センター

（
明るい活力ある長寿社会の実現に向け
て、高齢者の社会活動の振興を図る
）

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

A.長寿社会開発センター			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
旅費・交通費	全国健康福祉祭への協力・支援 事業関係職員旅費	6			
通信運搬費	明るい長寿社会づくり推進機構の 事業推進に係る情報提供送料等	1			
印刷製本費	ブロック会議資料作成費	4			
賃借料	全国会議、ブロック会議会場借料	1			
役務費	契約書印紙代、ラジオ広報業務等	17			
計		30	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者につ
 いて記載する。使途と費目の
 双方で実情が分かるように
 記載)